

分析機器部門講習会シリーズ

AKOYA PhenoCycler-Fusion システムを用いた
空間マルチオミックス解析 オンライン技術セミナー

近年シングルセル解析が様々な分野で盛んに行われるようになってきております。最近では単に個々の細胞をサスペンションとして解析するだけでなく、組織の位置情報を利用して、細胞間の相互作用を予測する、いわゆる“Spatial Biology”が重要視されるようになってまいりました。Akoya Bioscience 社の PhenoCycler-Fusion システムは、Whole Slide Imaging をベースに、凍結切片または FFPE 切片を用いてシングルセルレベルの解像度で細胞内外の 60 種類以上のタンパク質を同時に解析することができるシステムです。また今年後半もしくは来年初には RNA のマルチ検出も可能となり、**同じ組織切片サンプルを用いてタンパク質と RNA を同時に検出**するいわゆる**空間マルチオミックス解析**も可能となります。また本システムは臨床応用を見据えたプラットフォームとなっており、癌やさまざまな組織の微小環境におけるバイオマーカー探索からトランスレーショナル研究までをカバーができる機能を有しております。本技術セミナーでは PhenoCycler-Fusion システムの原理、システム概要、アプリケーションを中心に説明させていただきます。

*本講習会では、分析機器部門に未導入の機器・技術について紹介します。

- 【日 時】 2023 年 5 月 16 日 (火) 13:30~14:30【1h】
【紹介機器】 AKOYA PhenoCycler-Fusion 空間解析システム
【受講対象】 組織微小環境の解析、空間マルチオミックス解析、多重の組織免疫染色、バイオマーカー探索にご興味のある先生方
【講習内容】 PhenoCycler-Fusion システムの原理、システム概要、アプリケーション
【場 所】 オンライン (Zoom)
【申込期間】 セミナー当日 13:00 まで
【申込方法】 下記の URL もしくは 2 次元バーコードよりお申し込み下さい。

お申込み完了後、ご登録いただいたメールアドレスにセミナー参加リンクが自動送信されます。

<https://zoom.us/meeting/register/TJUduuurDktGt0FUNbGBcPgZQNmZoDKXMxS>



お問合せ先

医学教育研究支援センター分析機器部門

担当 : 依藤、古川 (内線 2404、5782)

Email : e.yorifuji[at]med.nagoya-u.ac.jp, furukawa[at]med.nagoya-u.ac.jp

(送信の際は[at]を@に変えてください)

申込時にいただいた個人情報は、「東海国立大学機構個人情報保護規程」に基づき適切に管理いたします。詳しくは、ホームページをご参照ください。 <https://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/objectives/protection/index.html>